

手術器具の標準化と滅菌時間短縮等を実現する精密加工技術の確立

事業者の概要

代表者名 代表取締役 原田栄治
設立年月日 昭和60年4月1日
所在地 〒929-0124 石川県能美市浜町巳170番地-2
TEL 0761-55-0337 **FAX** 0761-55-0936
URL <http://www.isico.or.jp/virtual/harada>
E-mail e-harada@po3.nsknet.or.jp
資本金額 10,000千円
従業員数 8人 **業種** 生産用機械器具製造業

得意分野

精密小物機械加工部品の製造・組立・検査

事業の概要

事業区分 ものづくり技術
事業類型 試作開発 + 設備投資

事業の内容

● 事業取組みの経緯

平成27年1月に、取引先から多機能な腎・透析手術器具製作の相談を受けた。現状の手術器具では不都合が多く有り、増え続ける透析医療手術のニーズに応えられない現状で有った。

● 実施内容

執刀医から器具のニーズを伺い、人工血管やカテーテルを皮下に埋設する手術で必要となる器具の機能を併せ持つトンネラセットを開発した。各トンネラ共通のグリップを作成して操作性を向上させ、部品表面の加工傷や凹凸を最小限に抑えて高衛生にした。器具の構成を標準化することにより部品点数を最小限に抑え、必要な器具を都度買い足せるようにした。

事業の成果

● 事業取組みの成果

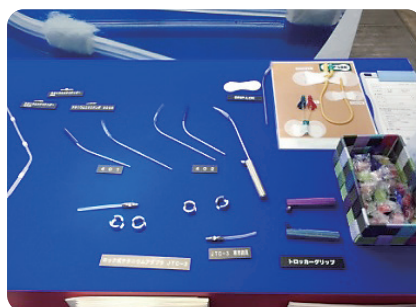
本補助事業においては、医師と患者双方の安全性を向上させて、手術時間の短縮を目指す器具「多機能トンネラ・グリップ」の試作開発を行った。手術後の洗浄を考慮したグリップ表面の滑り止めの改善など操作性を工夫したグリップを用いてトンネラを簡易固定することを実現した。

● その他の取組み

- a：日本透析医学会学術集会に展示して、来場の医師に手に取って操作して戴き、感想や要望を伺った。
- b：石川県工業試験場において各種試験を行い、aの要望項目も満たすオプションを設定した。



皮下埋設手術器具「トンネラ」



学会展示（中央右がグリップ）



グリップ